

質問順に掲載しています。
また、内容は紙面の都合で要約しています。

市民サービスの向上について



長澤初男議員

問 合併は良い条件対応で合意された。事務担当の幹事会の逆の対応が合併の不評の要因となつた。決定事項の公表と今後の対策を伺いたい。

答 サービスの向上と負担の公平を基本に調整したが、不便さ、サービス低下と捉えられる事業もあり、今後各種事務事業の現状や課題を整理し改善策を検討していく。

問 消防団組織の拡充と装備充実の対応を伺いたい。

答 女性消防隊の活動に身分保障や公務災害等の充実が肝要と考え、女性消防団員の位置付けをし、役員から対応したい。法被の支給、分團旗新調は今後検討してまいりたい。



問 ひばりが原陸上競技場の移転改築と南相馬市の総合運動公園構想を伺いたい。

答 借地の解消は考えているが、県営は大変難しい。今後全天候型競技場を作り直す計画で市の総合計画策定の段階からスポーツ施設整備計画について検討してまいりたい。

住民サービス悪化、すぐ是正を



渡部寛一議員



小高中吹奏楽部の練習の様子

問 合併時の約束は、「住民サービス良い方に、負担は軽い方に合わせる」でした。その約束が守られていません。健康診断は日曜日にやらなくなつた。小高中吹奏楽部全員大会出場の補助が、合併前より30万円少なくなった。介護用品を扱う商店への市からの支払いが2ヶ月も遅れるようになり資金繰りが大変等。

答 常磐道本市計画のサービスエリアの進捗状況は。



問 ひばりが原陸上競技場の移転改築と南相馬市の総合運動公園構想を伺いたい。

答 借地の解消は考えているが、県営は大変難しい。今後全天候型競技場を作り直す計画で市の総合計画策定の段階からスポーツ施設整備計画について検討してまいりたい。

有害鳥獣被害甚大早急な対策は



遠藤良一議員

問 有害鳥獣と言われる猿、猪、カラス、カモ等による実態の把握と被害状況を調査されているか。またその対応策は。

答 本市において、猿は2~3群200頭以上生息している。猪、カラス、カモについては把握していない。被害は水稻中心に19ヘクタールの2,2



いのししによる稻作被害

問 市長は議会開会冒頭に吹奏楽部の活躍を大いに期待していると言つたばかりではないか。

答 新たな補助金要綱に基づく至急改善して下さい。元に戻して下さい。約束違反ですよ。

問 常磐道本市計画のサービスエリアの進捗状況は。

答 東日本高速道路㈱で現在設計業務を行つてゐる段階で市長は議会開会冒頭に吹奏楽部の活躍を大いに期待していると言つたばかりではないか。

問 男女共同参画に向け、広域消防職員に女性隊員を採用すべきでは。

答 採用条件等詳しく承知入る。

問 大型事業の莫大な維持管理費で、更に住民サービスの悪化が予測できるが。

答 地域経済活性化、担税力向上等図り、地域経営を図る。

教育基本法改正の必要はない



亀田俊英議員

問 教育基本法はどのような改正が必要か伺います。

答 憲法を貫いている国民主権、基本的人権の尊重、永久平和主義の非常に大事な部分は踏襲されるが倫理観、社会的使命感など条文にもられてなかつた分を補うもの。

問 それは現行法で充分対応できるのではないか。

答 国会の議論の推移を見

問 現教育基本法の理念を徹底することになると思うが。

答 現教育基本法の理念は、人間として平和と民主主義社会を形成していく上で最も重要な理念を徹底させることが大切である。

問 フィンランドの教育改

大発産業廃棄物処分場問題を



櫻井勝延議員

問 この会社が今の役員に変わつて以降、平成16年11月2日に市役所で議員の私にかなり呴喝めいた対応があつたと認識しているが、市はこのことに対して認識しております。

答 そのやりとりがあつたということは認識してございます。



問 用途変更を求めて会社に具体的行動をしていく考えに何か伺う。

答 裁判の結果を見てみなれば今のところ何とも申し上げられない。

問 市の人口動態と市民の財政負担について、合併時の予想より700人を超えて人口減少が進んでいる現状において、後年度負担は大きく上がります。

答 非常に右肩下がりだけではなく、人口が減ってきているという状況でありますから、従来のパターンではそういうふうになつていくのだと捉えておりまして、そういう状況でありますから、従来のパターンではそういうふうにならぬよう知恵を出していくべきだと思ってい

公共施設の一斉安全点検実施を



志賀稔宗議員



問 子供たちの安全確保のため、学校、公共施設の一斉検査を実施したが安全を確認した。公共施設の危険箇所の点検を徹底したい。

問 学校不審者に対応するため、さすまた、非常通報ボタン、催涙スプレーなど、施

問 各学校プールの緊急点検を実施している。設備訓練など充実を図つていく。

問 登下校の安全確保のため、防犯灯整備、公用車防犯ステッカー、見守り隊制服などを、知恵を出して子供の安全を確かなものにすべきだ。

問 不審者対応マニュアル作成、スクールガードによる巡回指導等実施している。設備訓練など充実を図つていく。

問 ご指摘の通り防犯スティッカーなど、一層の充実を図りたい。防犯灯については市全体として一定基準により危険が予測される箇所を重点的に整備を進めていきたい。